

# TOYAMA DESIGN WEEK

## 富山から発信するクリエイティブの新しい波 富山デザインウイーク

10月第1週の土・日曜を中心に、富山市と高岡市でデザイン・クラフト関連イベントが行なわれた。時代をリードする創造性豊かなデザインと、工芸都市高岡の伝統に根ざしつつ新しいウエーブを見せるクラフトに多くの来場者が魅了され、賑わいを見せた。

### 富山デザインウエーブ 2014 展

会期：10/2（木）～10/6（月）

会場：富山国際会議場 1F 交流ギャラリー

今年 21 回目を迎える富山プロダクトデザインコンペティションを中核としたイベント。コンペは来春の北陸新幹線開業に向けて「新幹線と旅」をテーマとし、会期前日に公開最終審査会が行なわれた。展示では、企画展「北陸新幹線がつなぐ地域の未来」、コンペティション作品展、ガラスとメタルを基本に異素材を組み合わせた「富山マテリアルワークショップ作品展」のほか、今年度選定された「富山プロダクツ」商品が紹介された。

会期中に行われたデザインフォーラムでは、ナガオカケンメイ氏による基調講演「地域とデザイン、富山らしさを

再発見する！」を開催。ナガオカ氏が来春に富山県民会館内にオープンさせる「D&DEPARTMENT」についての説明に来場者も熱心に聞き入っていた。その後は、JR 九州「なつ星 in 九州」や富山地方鉄道「レトロ電車」などのデザインで知られるプロダクトデザイナー水戸岡鋭治氏とナガオカ氏による対談。来場者からも質問が相次ぐなど、場内は熱気に包まれた。



### 富山デザインフェア 2014

会期：10/3（金）～10/5（日）

会場：富山市民プラザ、デザインサロン富山

県内外のパッケージデザインや広告、ポスター、ディスプレイなどの優秀作品を一堂に展示。日本トップクラスのものから、全国の学生を対象にしたパッケージデザインコンペの展示のほか、アートディレクター・クリエイティブディレクター植原亮輔氏によるデザインセミナー、(公社)日本パッケージデザイン協会理事長加藤芳夫氏によるパッケージデザインセミナーなどが実施された。



2014 TOYAMA ADC 展



日本パッケージデザイン展 2014 とやま

### 第 54 回富山県デザイン展

会期：10/4（土）～10/5（日）

会場：富山国際会議場 2F

県内公募展の草分けとして、建築・環境、インテリア・ディスプレイ、グラフィック等々、多彩なジャンルを展示。富山県知事賞には三協立山株式会社のアルミ鋳物フェンス「S. ボーダー」が選出された。また、10月2日にデザインセミナーとしてデザイン展審査員らと本音で語り合うフリートークが活発に行われた。



審査会の様子

富山県知事賞「S・ボーダー」

### 工芸都市高岡 2014 クラフト展

会期：10/2（木）～10/6（月）

会場：大和高岡店 4F

今年 28 回目となった全国公募「高岡クラフトコンペティション」の入選・入賞作品約 450 点を、会場にて予約販売。金属、木工、陶芸、漆芸、ガラス、織物、様々な素材の作品たちとの出会いを求めて、多くの来場者たちが詰めかけた。グランプリ（ファクトリークラフト）には加藤清克氏の「ペットマグネット」が選ばれた。



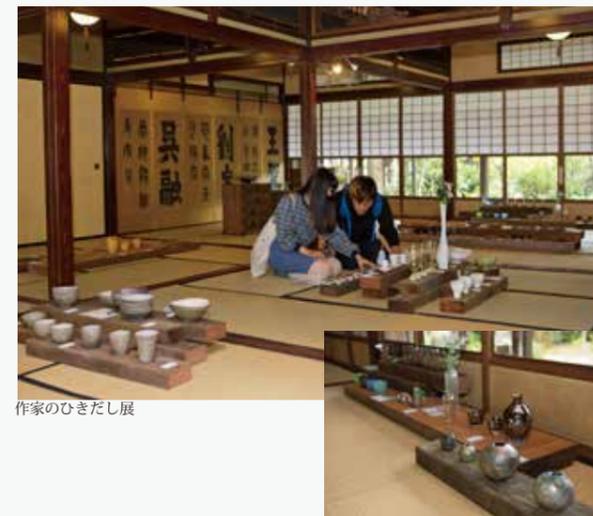
グランプリ作品「ペットマグネット」→展示会の様子↓

### 高岡クラフト市場街～いちばまち～ 2014

会期：10/2（木）～10/6（月）

会場：高岡市中心街地 35 カ所

ホテル・飲食店とクラフトのコラボレーション、鋳物やすずがみなどの「ものづくり体験ワークショップ」、伝統産業の工房を訪ねる「高岡クラフトツーリズム」など、多彩なイベントを展開。期間中は高岡市中心地一帯が、クラフト一色に染まった。



作家のひきだし展